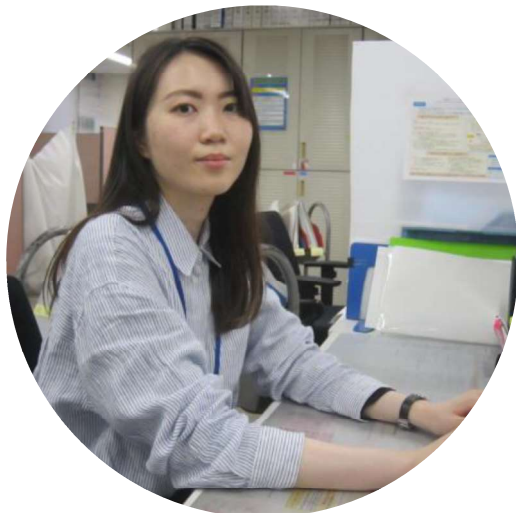


# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



法人登記部門

H.Mさん  
(2年目)

Q 現在の仕事内容は？

A

法人登記部門に配属され、現在は窓口で会社・法人の登記申請の受付を行っています。数か月ごとに部門内で担当業務の変更があり、登記申請書の審査や、登記記録の入力作業、電話での業務案内を行うこともあります。

Q 職場の雰囲気は？

A

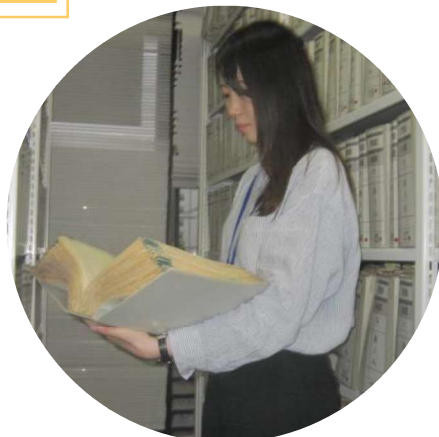
仕事の内容等に関する意見交換が活発にされていますが、とても和やかで柔らかい雰囲気です。些細な質問でも、快く丁寧に指導して下さる方ばかりで、安心して業務に取り組むことができる職場です。

Q プライベートの過ごし方は？

A

予定がない日は映画を観たり、本を読んだりしますが、同期や友人と食事に行くことが多いです。音楽が好きなので、ライブに行くこともあります。

三連休には、友人と旅行に行くなどして、リフレッシュをしています。



# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



登記部門

H.Jさん  
(2年目)

Q 現在の仕事内容は？

A

登記部門に配属され、不動産登記及び商業・法人登記の窓口業務を行っています。登記申請の受付や完了書類の交付だけでなく、登記手続に関する案内や各種証明書発行に関する案内を行うこともあります。

Q 職場の雰囲気は？

A

和やかで風通しの良い職場です。分からないことがあれば、丁寧に説明して下さる上司や先輩ばかりなので、安心して業務を行うことができます。

Q プライベートの過ごし方は？

A

家でスポーツ観戦をしていることが多いです。特に休日は、一日中テレビで野球を見ていることもあります。平日も早めに帰宅した日は、お酒を飲みながら野球を見たりしています。

# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



## 供託課

Y.Nさん  
(4年目)

Q 担当している仕事の面白さは？

A

供託事務は民法、民事執行法等の関係法令がとても多いので、たくさんの法令を知ることができて面白いです。様々な供託事案を通じて法令の知識が身に付き、自分自身の成長を感じることができます。

Q 職場の雰囲気は？

A

風通しが良く、質問や相談をしやすい職場です。上司や先輩は親切な方が多く、根拠を示して丁寧に指導して下さるので、部署異動で新しい仕事に携わるときも前向きに取り組むことができます。

Q 休みのとりやすさは？

A

休みは取りやすく、月に1日以上は年次休暇を取得しています。供託課の職員数は4人であるため、他の職員と休みが重ならないよう配慮する必要がありますが、上司が休みを取るよう促して下さいます。



# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



会計課

T.Rさん  
(3年目)

Q 担当している仕事の面白さは？

A

公務員宿舍の関係では宿舍に入居する局内の職員と、施設整備の関係では事業者の方とのやり取りが多く、普段話することがないような方々とも話す機会が多いので、緊張はしますが新鮮な気持ちで仕事できて楽しいです。

Q やりがいを感じることは？

A

会計課では、システムを使った作業が多く、そのシステムの種類もいくつかある上に、それぞれの操作も複雑なものが多いため覚えるのが大変ですが、マニュアルを読み込んで理解して、実際に作業ができるようになったときは達成感があります。

Q 法務局のいいところは？

A

法務局の業務は、中心となる登記事務以外にも様々な業務があり、それぞれの業務で新しい知識が得られるため、何歳になっても成長ができる場だと思います。

私自身も、会計課に配属されてからたった1か月のうちにも多くのことを知る事ができました。



# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



総務課

K.Nさん  
(7年目)

Q 説明会にはどれくらい参加した？

A

実際の現場で働く職員の生の声を聞ける機会はあまりないので、積極的に参加しました。複数の官庁を合わせて10回近く参加したと思います。業務内容はもちろん、職場の雰囲気なども知ることができるチャンスなので、法務局だけでなく、気になる官庁の説明会は積極的に行ってみることをおすすめします。

Q どんな人が向いていると思う？

A

法務局の業務は、幅が広く多岐にわたることと、新規施策や新制度の導入が多いことが特徴だと思いますので、初めての業務でも積極的に取り組めるような人が向いていると思います。逆に言えば、飽きるのが嫌いな人も向いていると思います。

Q プライベートの過ごし方は？

A

旅行が好きで、コロナ禍による行動制限がなくなったので、休日は旅行に行くことが多いです。

今年のGWは休みをつなげて13連休を取得し、宮古島に行ってきました。

平日も時間休暇を利用し、夕方早い時間からスポーツ観戦に行くなど、楽しみを作りながらメリハリをつけて仕事をしています。



# 先輩職員へのQ&A

＼実際に法務局で働く職員に聞いてみました／



民事行政調査官付

F.Kさん  
(12年目)

Q 入局の決め手は？

A

当時の人事担当者や先輩職員の雰囲気に着かれて入局を決めました。  
業務内容への関心はもちろんありましたが、こんな方々と一緒なら、楽しく、安心して働けそう、と感じた部分が大きかったです。  
入局後も、尊敬できる方々とたくさん出会い、学びながら、今日まで勤務しています。

Q 職場の雰囲気は？

A

これまで、不動産登記、国籍、訟務などの部署で勤務しましたが、どの職場にも、何でも相談できる上司や先輩がいて、一人で仕事を抱え込むようなことはありませんでした。  
また、若手職員の意見をよく聞いてくれ、取り入れてくれる、風通しの良い雰囲気も共通していたと思います。

Q 子育てしながらも働ける？

A

5歳の長男と、令和5年3月に産まれた二男の育児をしながら働いています。  
一部の勤務をテレワークにしたり、子どもの行事に合わせて休暇を取得しているほか、令和5年8月には育児休業の取得も予定しています。  
組織として育児への支援・配慮をしてくれるので、働きやすい環境だと感じています。



自分の努力を  
信じて、最後まで  
粘り抜いて下さい!!

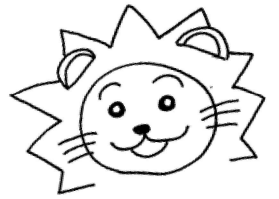
幅広い業務と  
風通しの良い職場  
環境が魅力です😊

法務局で  
自己実現を達成  
しましょう!



自分の成長を感じられる職場です  
一緒に働くことを楽しみにしています!

入局希望者への  
メッセージ



何事も

「健康に」  
「楽しく」!!

日々学びがある  
職場です!

社会人って意外と  
面白くて、楽しい!



変わりゆく時代のニーズに  
対応していくには、  
若年の柔軟な発想が不可欠です。  
是非お待ちしております。